

2020年6月1日

安心・安全にご乗車いただくために！

6月1日（月）より、関越交通バス全車両・タクシー全車両で 空間除菌器を使ったウイルスの感染予防を実施！

～クレベリン（二酸化塩素ガス）により浮遊するウイルスや菌を除去します～

関越交通株式会社

関越交通（本社：群馬県渋川市）では、2020年6月1日（月）より、当社路線バス全車両（全路線）・貸切バス全車両・タクシー全車両で空間除菌器を使ったクレベリン（二酸化塩素ガス）によるウイルスの感染予防を実施します。

今回実施するのは、株式会社デンソーソリューションが発売する車両用クレベリンであり、車内除菌・消臭に効果があるものです。同製品の特長としては空間に浮遊するウイルス・菌・ニオイを除去、特にウイルスを約99%除去し、3か月効果が持続するとされています。

当社では、従業員についても手洗い・うがいの徹底や健康管理の徹底（体温測定）等を実施していますが、今後ともお客様に安心・安全にご乗車いただくために様々な施策を検討・実施していきます。

概要は下記のとおりです。

クレベリンによるウイルスの感染予防策について

- 1 実施日 2020年6月1日（月）～順次
- 2 対象車両
 - 路線バス全車両…計152台
 - 貸切バス全車両…計30台
 - タクシー全車両…計35台
 - 特定バス全車両…計3台（スクールバス）
- 3 実施内容 車両用クレベリンによるウイルスの感染予防。
 - ※空間除菌器を使ったクレベリン（二酸化塩素ガス）によりウイルス・菌・ニオイを除去します。専用の機器を無人の車室内に設置し、約15分成分を発生させます。
- 4 これまでの取り組み
 - (1) 2020年1月30日～
 - ・高速バス及び貸切バス乗務員のマスク着用
 - ・高速バス及び貸切バスへのお客様用アルコール消毒液の設置
 - (2) 2020年3月1日～
 - ・全乗務員の点呼時の体温測定実施
 - (3) 2020年3月9日～
 - ・一般路線バス乗務員及びタクシー乗務員のマスク着用
 - (4) 2020年4月17日～
 - ・車内における座席間隔を開けての着席依頼及び最前列座席の使用中止
 - ・運転席付近への透明ビニールカーテンの設置

5 路線バスの運行状況等について（2020年6月1日現在）

(1) 高速バス

- ・四万温泉号（東雲車庫・東京駅八重洲通り～四万温泉 間）
東雲車庫、東京駅八重洲通り発 6月19日（金）運行再開 ※4月19日（日）より運休中
四万温泉発 6月20日（土）運行再開 ※4月20日（月）より運休中
- ・尾瀬号（バスタ新宿・川越駅西口～尾瀬戸倉・大清水 間）
7月1日（水）より、2020年シーズンの運行開始（10月11日（日）まで運行）
- ・アザレア号（前橋・高崎～成田空港 間）
運行再開未定 ※4月12日（日）より全便運休中

(2) 一般路線バス

- ・前橋駅～赤城山ビジターセンター線
6月6日（土）より土日祝のみ運行の急行便（夏ダイヤ）を運行開始
（11月3日（火・祝）まで運行）
※4月25日（土）からの運行開始を延期中
- ・鎌田～湯元温泉（栃木県）線
6月6日（土）より2020年シーズンの運行開始（10月25日（日）まで運行）

※その他の路線バスは通常通り運行しています。

※新型コロナウイルスに関するガイドラインの警戒度が引き上げられた場合、運休・減便等を行う場合があります。



▲車両用クレベリン・作業の様子（貸切バス）



▲車両用クレベリン・作業の様子（タクシー）



▲間隔を開けての着席依頼とビニールカーテン



▲車両用クレベリン装置